国土交通経済(平成 23 年 3~5 月分)の概況

【公共工事受注(4月)】

~低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額(1件500万円以上の工事)は、平成22年1-3月期前年同期比12.5%減少、4-6月期同10.6%減少、7-9月期同11.2%減少、10-12月期同12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少の後、4月期7.4%減少となった(平成23年4月期は宮城県を除く全国値同士の比較)。

【住宅着工(5月)】

~一部に弱い動きがみられる。

←新設住宅着工戸数は、総計 63,726 戸で前年同月比 6.4%<u>増加</u> (2 か月連続)。季節調整済年率換算値 の推移をみると、平成 22 年 4-6 月期 773 千戸、7-9 月期 822 千戸、10-12 月期 841 千戸、平成 23 年 1-3 月期 841 千戸の後、4 月期 798 千戸、5 月期 815 千戸となった。

【民間非居住建築物着工(5月)】

~低い水準で推移。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年1-3月期前年同期比15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加、10-12月期同6.6%増加、平成23年1-3月期同2.6%減少の後、4月期同30.4%増加、5月期同14.4%増加となった。

【貨物輸送(3~5月)】

(1) 国内輸送

<u>~トラック(特積み)は、2 か月ぶりに減少した。鉄道は、車扱、コンテナとも減少が続いている。</u> 航空は、減少傾向が続いている。

- ←トラックは、特別積合せが3月前年同月比6.2%減少(2か月ぶり)、宅配貨物取扱個数が3月同3.5%減少(15か月ぶり)、一般が3月同3.0%減少(5か月ぶり)となった。
- ←鉄道は、5 月前年同月比 7.0%減少 (3 か月連続)、車扱が 5 月同 3.6%減少 (3 か月連続)、コンテナが 5 月同 8.5%減少 (3 か月連続) となった。
- ←航空(主要2社)は、4月前年同月比10.5%減少(6か月連続)となった。

(2) 国際輸送

~海運は、輸出は減少が続いており、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも減少が続いている。

- ←外航海運(海上貨物)(金額ベース)は、輸出が5月前年同月比9.7%減少(3か月連続)、輸入は5月同17.5% 増加(17か月連続)となった。
- ←航空貨物(金額ベース)は、輸出が5月前年同月比11.8%減少(5か月連続)、輸入が5月同3.4%減少(3か月連続)となった。

【旅客輸送 (3・4月)】

(1) 国内輸送

<u>〜鉄道は、JR、民鉄とも6か月ぶりに減少した。航空は、減少傾向が続いている。</u>

- ←鉄道は、JRが3月前年同月比8.6%減少(6か月ぶり)、民鉄は3月同7.0%減少(6か月ぶり)となった。
- ←航空(8社)は、4月前年同月比22.1%減少(6か月連続)、幹線が4同22.5%減少(6か月連続)、ローカル線は4月同21.9%減少(6か月連続)となった。

(2) 国際輸送(航空邦社2社)

~減少傾向が続いている。

←4 月前年同月比30.4%減少(10 か月連続)となった。

【観光 (4・5月)】

~出国日本人数、訪日外客数とも減少が続いている。

←出国日本人数は、5 月前年同月比 8.4%減少 (3 か月連続)、訪日外客数は、5 月同 50.4%減少 (3 か月連続) となった。

~旅行取扱額は、国内、海外とも2か月連続で減少した。

←主要 59 社の取扱額は、国内旅行が 4 月前年同月比 27. 2%減少(2 か月連続)、海外旅行が 4 月同 11. 4% 減少(2 か月連続)となった。